



編集と発行
青森県市浦村役場課
電話 相内1・44番

村の人口
(10月31日現在)

総人口	1,076
世帯数	4,479
男	2,512
女	2,512

第八回市浦村青少年を守る大会 第五回市浦村教育振興大会

二百五十人が参加
出稼き青少年
年対策など
四分科会で真剣に討議



250人があつまり熱心に討議する全体会議場

第一分科会

すすめたい、か、町会者
△町内公民館長 鳩池藤雄
△助言者 県出稼き対策室長、納富善、市浦中学校長、八木橋武三郎

第二分科会

△町会者 市浦村教頭会々
長 小田利清 △助言者 西北教育事務所主任、中谷登貴、協元郵局長、成田吉貞

第三分科会

△町会者 市浦村青少年センター
長 山崎三郎 △助言者 市浦村教育委員、市浦村青年会、市浦村少年会

第四分科会

△町会者 市浦村交通安全
長 山崎三郎 △助言者 市浦村交通安全委員会、市浦村交通安全協会

出稼き青少年に健全施設を

（町会）村の長は出稼き青少年の問題は市浦のみならず、全国的なものである。健全施設を設ける必要があり、出稼き青少年の生活環境を改善する必要がある。市浦村では、出稼き青少年の生活環境を改善するために、健全施設の建設をすすめている。

家庭学習は親子の対話から

親子が自発的に学習するようになるには、親子の対話から始める必要がある。家庭学習は、親子の対話を通じて、親子の心を近づけ、親子の感情を深めることができる。親子の対話を通じて、親子の感情を深め、親子の心を近づけることが、家庭学習の第一歩である。

親子の話し合い

親子の話し合いは、親子の感情を深め、親子の心を近づけることができる。親子の話し合いを通じて、親子の感情を深め、親子の心を近づけることが、親子の話し合いの目的である。親子の話し合いを通じて、親子の感情を深め、親子の心を近づけることが、親子の話し合いの目的である。

建設業から製造業への転換期

建設業から製造業への転換期が到来している。建設業は、建設業から製造業への転換期が到来している。建設業は、建設業から製造業への転換期が到来している。建設業は、建設業から製造業への転換期が到来している。

生産量の拡大

生産量の拡大が求められる。生産量の拡大が求められる。生産量の拡大が求められる。生産量の拡大が求められる。生産量の拡大が求められる。

子ども会は日常活動に主体を

子ども会は、日常活動に主体を置くべきである。子ども会は、日常活動に主体を置くべきである。子ども会は、日常活動に主体を置くべきである。子ども会は、日常活動に主体を置くべきである。

家庭の日とは

家庭の日は、親子の感情を深め、親子の心を近づけることができる。家庭の日は、親子の感情を深め、親子の心を近づけることができる。家庭の日は、親子の感情を深め、親子の心を近づけることができる。

交通安全の高揚で明るい村に

交通安全の高揚で、明るい村にしたい。交通安全の高揚で、明るい村にしたい。交通安全の高揚で、明るい村にしたい。交通安全の高揚で、明るい村にしたい。

正しい歩き方は

正しい歩き方は、交通安全のために必要である。正しい歩き方は、交通安全のために必要である。正しい歩き方は、交通安全のために必要である。正しい歩き方は、交通安全のために必要である。

絶対にやめよう

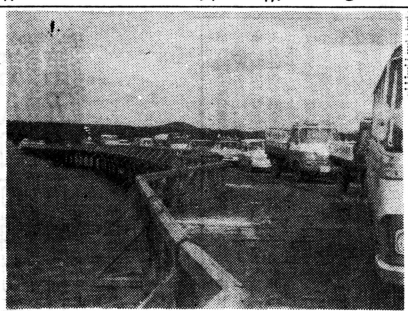
絶対にやめよう、危険な行為。絶対にやめよう、危険な行為。絶対にやめよう、危険な行為。絶対にやめよう、危険な行為。

ジュニアリーダーの養成に力を

ジュニアリーダーの養成に力を注ぐ。ジュニアリーダーの養成に力を注ぐ。ジュニアリーダーの養成に力を注ぐ。ジュニアリーダーの養成に力を注ぐ。

毎月第3日曜日は「家庭の日」です。一家そろって楽しくすごしましょう。今月は16日です。

泰平一家



交通安全パレードはしたが、事故は減らそうもない

絶対にやめよう酒飲み運転

交通安全運動中でも 事故は減らない

本村でも四件発生しました

秋の全国交通安全運動は、十月六日から十五日までの十日間、全国一斉に行なわれてきた。全国一斉の交通安全運動は、運動期間中、生半く見なされず、交通安全運動会、交通安全教室、交通安全パレードなど、様々な交通安全運動が行なわれてきた。交通安全運動は、交通安全の意識を高め、交通安全を確保するために、行なわれるべきである。

交通安全は、運動期間中、生半く見なされず、交通安全運動会、交通安全教室、交通安全パレードなど、様々な交通安全運動が行なわれてきた。交通安全運動は、交通安全の意識を高め、交通安全を確保するために、行なわれるべきである。

交通安全は、運動期間中、生半く見なされず、交通安全運動会、交通安全教室、交通安全パレードなど、様々な交通安全運動が行なわれてきた。交通安全運動は、交通安全の意識を高め、交通安全を確保するために、行なわれるべきである。

交通安全の事例と教訓

△小遣い、お金をもらって買った交通安全の事例と教訓

△小遣い、お金をもらって買った交通安全の事例と教訓

△小遣い、お金をもらって買った交通安全の事例と教訓

△小遣い、お金をもらって買った交通安全の事例と教訓

△小遣い、お金をもらって買った交通安全の事例と教訓

△小遣い、お金をもらって買った交通安全の事例と教訓

△小遣い、お金をもらって買った交通安全の事例と教訓

△小遣い、お金をもらって買った交通安全の事例と教訓

△小遣い、お金をもらって買った交通安全の事例と教訓

△小遣い、お金をもらって買った交通安全の事例と教訓

△小遣い、お金をもらって買った交通安全の事例と教訓

交通安全は、運動期間中、生半く見なされず、交通安全運動会、交通安全教室、交通安全パレードなど、様々な交通安全運動が行なわれてきた。交通安全運動は、交通安全の意識を高め、交通安全を確保するために、行なわれるべきである。

交通安全は、運動期間中、生半く見なされず、交通安全運動会、交通安全教室、交通安全パレードなど、様々な交通安全運動が行なわれてきた。交通安全運動は、交通安全の意識を高め、交通安全を確保するために、行なわれるべきである。

交通安全は、運動期間中、生半く見なされず、交通安全運動会、交通安全教室、交通安全パレードなど、様々な交通安全運動が行なわれてきた。交通安全運動は、交通安全の意識を高め、交通安全を確保するために、行なわれるべきである。

狩猟解禁

銃の取り扱いには慎重に

一日から狩猟解禁になる。狩猟解禁になるには、銃の取り扱いには慎重に注意する必要がある。銃の取り扱いには慎重に注意する必要がある。銃の取り扱いには慎重に注意する必要がある。銃の取り扱いには慎重に注意する必要がある。

一日から狩猟解禁になる。狩猟解禁になるには、銃の取り扱いには慎重に注意する必要がある。銃の取り扱いには慎重に注意する必要がある。銃の取り扱いには慎重に注意する必要がある。銃の取り扱いには慎重に注意する必要がある。

一日から狩猟解禁になる。狩猟解禁になるには、銃の取り扱いには慎重に注意する必要がある。銃の取り扱いには慎重に注意する必要がある。銃の取り扱いには慎重に注意する必要がある。銃の取り扱いには慎重に注意する必要がある。

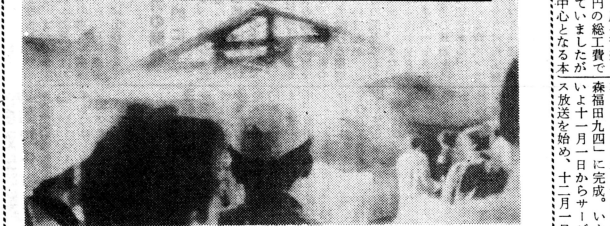
共同募金

共同募金は、市民の力を結集して、福祉事業に必要となる資金を調達するための活動です。共同募金は、市民の力を結集して、福祉事業に必要となる資金を調達するための活動です。共同募金は、市民の力を結集して、福祉事業に必要となる資金を調達するための活動です。

共同募金は、市民の力を結集して、福祉事業に必要となる資金を調達するための活動です。共同募金は、市民の力を結集して、福祉事業に必要となる資金を調達するための活動です。共同募金は、市民の力を結集して、福祉事業に必要となる資金を調達するための活動です。

共同募金は、市民の力を結集して、福祉事業に必要となる資金を調達するための活動です。共同募金は、市民の力を結集して、福祉事業に必要となる資金を調達するための活動です。共同募金は、市民の力を結集して、福祉事業に必要となる資金を調達するための活動です。

秋の火災予防運動 10日まで



さあ寝よう、アッ! そ前に火の点検

火災は、寝ているときに発生することが多く、寝る前に火の点検を行うことが重要です。火災は、寝ているときに発生することが多く、寝る前に火の点検を行うことが重要です。火災は、寝ているときに発生することが多く、寝る前に火の点検を行うことが重要です。

火災は、寝ているときに発生することが多く、寝る前に火の点検を行うことが重要です。火災は、寝ているときに発生することが多く、寝る前に火の点検を行うことが重要です。火災は、寝ているときに発生することが多く、寝る前に火の点検を行うことが重要です。

火災は、寝ているときに発生することが多く、寝る前に火の点検を行うことが重要です。火災は、寝ているときに発生することが多く、寝る前に火の点検を行うことが重要です。火災は、寝ているときに発生することが多く、寝る前に火の点検を行うことが重要です。

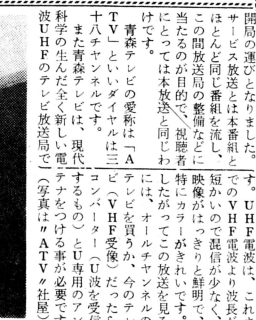
青森テレビ

本社スタジオが完成

青森テレビの本社スタジオが完成し、新しいスタジオで放送を開始しました。青森テレビの本社スタジオが完成し、新しいスタジオで放送を開始しました。青森テレビの本社スタジオが完成し、新しいスタジオで放送を開始しました。

青森テレビの本社スタジオが完成し、新しいスタジオで放送を開始しました。青森テレビの本社スタジオが完成し、新しいスタジオで放送を開始しました。青森テレビの本社スタジオが完成し、新しいスタジオで放送を開始しました。

青森テレビの本社スタジオが完成し、新しいスタジオで放送を開始しました。青森テレビの本社スタジオが完成し、新しいスタジオで放送を開始しました。青森テレビの本社スタジオが完成し、新しいスタジオで放送を開始しました。



開局の運びとなりました。青森テレビの本社スタジオが完成し、新しいスタジオで放送を開始しました。

乾燥をよくしてよい米を

量から質へ、商品性を高めよう

最近の米の需給緩和とよけに切替えるようにして扱いは薄くなつて、脱穀は、ほんの量から質へ、商品性を高めよう。量から質へ、商品性を高めよう。

つきかたに、産米改善のため、△人工乾燥機、最近、加温乾燥機が導入され、乾燥機が普及した。これにより、立派な米を政府に売ることができるようになりました。立派な米を政府に売ることができるようになりました。

△自然乾燥：米の品質向上には、自然乾燥が好ましい。自然乾燥は、米の品質向上には、自然乾燥が好ましい。自然乾燥は、米の品質向上には、自然乾燥が好ましい。

△人工乾燥：人工乾燥は、米の品質向上には、人工乾燥が好ましい。人工乾燥は、米の品質向上には、人工乾燥が好ましい。

混合ワクチン予防接種日程のお知らせ

第二回目

百日後、ワクチン予防接種。混合ワクチン予防接種。混合ワクチン予防接種。混合ワクチン予防接種。混合ワクチン予防接種。

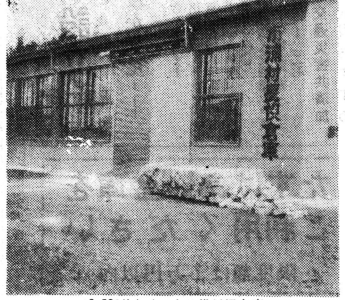
百日後、ワクチン予防接種。混合ワクチン予防接種。混合ワクチン予防接種。混合ワクチン予防接種。混合ワクチン予防接種。

NHKで青年の主張

コンクール原稿募集

NHKでは、第十六回青年原稿コンクールを開催します。このコンクールは、現代の青年が、つねづね考えていることを、自由に発表する機会をもち、自分の意見を、社会、地方大会、全国大会のなかで、発表することを目的としています。

このコンクールは、現代の青年が、つねづね考えていることを、自由に発表する機会をもち、自分の意見を、社会、地方大会、全国大会のなかで、発表することを目的としています。



19,500俵収容できる準低温倉庫

準低温倉庫が完成しました。この倉庫は、総工費一千九百四十万円を投じて建設されたもので、面積は五万七千平方メートル、容積は七十三万立方メートルです。

準低温倉庫が完成しました。この倉庫は、総工費一千九百四十万円を投じて建設されたもので、面積は五万七千平方メートル、容積は七十三万立方メートルです。



昔のお便所通い

台所と同様、このころは大がかりな電気が必要でしたが、まだお便所も電気が必要です。電気が必要です。電気が必要です。電気が必要です。

台所と同様、このころは大がかりな電気が必要でしたが、まだお便所も電気が必要です。電気が必要です。電気が必要です。電気が必要です。

電気知識

生活改善は台所から。トイレの照明から。だから、と、ささいなために、まだお便所も電気が必要です。電気が必要です。電気が必要です。電気が必要です。

生活改善は台所から。トイレの照明から。だから、と、ささいなために、まだお便所も電気が必要です。電気が必要です。電気が必要です。電気が必要です。

印鑑証明書

は本人の手で。印鑑証明書を請求する方は、必ずお忘れにならないように。印鑑証明書を請求する方は、必ずお忘れにならないように。

は本人の手で。印鑑証明書を請求する方は、必ずお忘れにならないように。印鑑証明書を請求する方は、必ずお忘れにならないように。

季節の雑感

今年もまた、きのこ取りの間、場所、コース等々よく打合せ、必ず守るようになす。お山に入ったら、お互い。

今年もまた、きのこ取りの間、場所、コース等々よく打合せ、必ず守るようになす。お山に入ったら、お互い。



車両の保安基準改正事項

項目	規制の目的	規制の概要	規制の対象	実施時期
座席ベルト (第22条の3)	衝突時の乗員の被害を軽減することを目的とする。	1. 座席には、座席ベルト取付用具を予め備えること。 2. 運転者席(タクシンの場合は座席)には安全マクラその他の装置と備えること。	乗用車、小型トラック、軽トラック等	「新車のみ」(軽除く) 44.4.1 44.10.1
頭部後傾仰止装置 (安全マクラ) (第22条の4)	追突を受けた際の乗員のいわゆる「むち打ち症」を防止することを目的とする。	運転者席(タクシンの場合は、運転者席及び乗客3名分の座席)には安全マクラその他の装置と備えること。	上に同じ	44.4.1 45.4.1 45.4.1
駐車灯 (第37条の2)	夜間、駐車中の車両への衝突事故を防止する。	前面及び後面に駐車灯と備えること。	全車(2輪車、側付2輪車、小特車及びトラクターを除く)トラクターは連結した状態ではトラクターの後面に備える。	「新車のみ」 44.10.1
方向指示器 (第41条)	1. 並進時の方向変換の意志伝達を確実にする。 2. 2輪車の方向指示器の片ハンドルを防止する。	側面方向指示器と備えること。(規制対象の拡大及び基準の強化) 2輪車にも方向指示器を備えること。	全車(2輪車等を除く) 2輪車、原付(最高速度20Km未満を除く)	「新車のみ」 44.10.1 「新車のみ」 44.10.1
非常点滅表示灯 (第41条の3)	高速道路路上等において緊急停車をした場合に、他車が衝突するのを防止する。	前面及び後面に同時に点滅する非常点滅表示灯を備えること。	全車(2輪車、大特車、巾0.8m以下の自動車、最高速度40Km以下の自動車及びトラクターを除く)	「新車のみ」 44.1
非常信号用具 (第43条の2)	踏切り事故防止を図る。	非常信号用具(赤色合図灯又は発光筒)を備えること。	全車(2輪車、大特車、小特車及びトラクターを除く)	「新車」 44.4.1 「中古車」 44.4.1 「普通乗用車」 44.10.1 「普通車」 45.4.1